



第6部 京都先端科学大

② 新設の工学部 幅広い分野の技術者へ

京都先端科学大の工学部
 ・工学研究科は2020年
 4月開設のデビューほほ
 やです。ここでは、今ま
 の日本の大学にある工学部
 とは違う教育が行われま
 す。

学生は機械工学、電気・
 電子工学、化学工学、情報
 工学の知識を総合的に学修
 し、幅広い分野で活躍でき
 る技術者を目指します。狭
 い学問領域に閉じこもつて
 いては、イノベーション(技
 術革新)を起こすことはで
 きません。電気自動車・ロ
 ボット・ドローン(小型無
 人機)などのハードウェア
 とAI・データサイエンス
 などのソフトウェアを組み



たばた・おさむ 名古屋工業大大学院
 修了。豊田中央研究所、立命館大、京都
 大を経て2019年10月から京都先端科
 学大。京大在職中から工学部設置に関わ
 り、20年4月工学部長・工学研究科長就
 任。専門はセンサー・ナノテクノロジー。

田畑 修 工学部長



4月に京都太秦キャン
 パスに開設したばかりの工
 学部棟の内部(京都市右
 京区・京都先端科学大)

合わせて、21世紀を支える
 新しい製品群を創造できる
 技術者として活躍すること
 が期待されます。

4年後には新入生の半分

の100人は、アジア、中
 東、アフリカ、欧州、北米、
 南米など世界中からやって
 きます。彼らを迎える21人
 の教員のうち7人は外国人
 (英国、ドイツ、イタリヤ、
 トルコ、エジプト、パキス
 タン、中国)です。大学の
 中が地球の縮図となるわけ
 です。そこで、文化、宗教、
 考え方が異なる学生が、互
 いのものの見方や価値観の
 違いに驚き、時には衝突し
 ながら、教員のアドバイス
 を得てグローバルな視点で
 課題を発見し、チームで解
 決するトレーニングを積ん
 でいきます。

工学部の建物は京都市右
 京区の京都太秦キャンパス
 にありますが、平常授業が
 始まれば、1年生は毎週水
 曜日の朝、キャンパス間シ
 ャトルバスで京都亀岡キャ
 ンパスに行き、英語、教養、
 体育実技の授業を受講し、
 終日を亀岡で過ごします。
 教員も大型研究設備を利用
 する社会実装型のプロジェ
 クト研究では京都亀岡キャ
 ンパスを利用します。

今後、京都亀岡キャン
 パスでの研究成果を社会に還
 元し、新しい産業の芽を育
 てるのが工学部に期待さ
 れています。日本中・世界
 中から集まった工学部の学
 生がグローバルエンジニア
 として巣立ち、新しい産業
 の芽をもとにビジネスを地
 元で起業する日も遠くない
 と思います。学生と教員に
 とって京都亀岡キャンパス
 は、亀岡市をはじめ丹波2
 市1町の自治体、企業、高
 校、商店、農家などと一体
 となって取り組むプロジェ
 クトの成果を活かして、夢
 の実現に挑戦する絶好の舞
 台となるでしょう。